

新たな日韓トンネル着工

政府レベル動き出せば止まらない

黒い資金作り?

既に十億投資

裏金往来の「トンネル」?

佐賀県唐津市の郊外の新興住宅地、神田地区に昨秋「国際ハイウェイ」でない日韓トンネル研究会会長のエイ建設事業団の現地事務所が、佐々保雄北大名著教授は「世間」建つた。これを拠点に日韓トンネルの人からみれば、見返りもない。日韓両国折衝と政治レベルに入れる調査が進められている。しかし、地元の人は日韓トンネルにしよう。しかし、宗教団体だから、第二の日韓裏金ルートではな

いけども知らぬ。「この世での報いを求めて、このスタッフ約三十人はほとんど統一教会の会員だ。これに会員以外の船舶、地質關係技術者を入れると約百人の所帯になる。」と、この人件費、事務所経費、二隻の調査船建造費、ボーリングなど計画に無制限に投資するだろうか。現在でこそ民間レベルのプロジェクトだが、その計画では来年かのため、日本政府から海外資本に文化財團が出している。この造船費だけでも相当なもの。一説には既に十億円に達したとも聞く。そして、この金は統一教会の文鮮明教祖が創設者である、國際文化財團が出している。

この世での報いを求めて、この世での花束、朝鮮人参束りで知られる世界基督教統一神靈教会の路線、统一教会と書かれる。教祖は文鮮明氏。文氏の韓国語読みはMOON SUN MYUNG(ムーン・サン・ミョン)のため、イギリスでは教会員を姓MOONをもじってMOONYという。

この世での報いを求めて、この世での花束、朝鮮人参束りで知られる世界基督教統一神靈教会の路線、统一教会と書かれる。教祖は文鮮明氏。文

氏

の路線

スポーツニッポン

1983.11.27

No.4

13面

夢か謀略か 日韓トンネル

④

((本紙特別取材班))



唐津にある「国際ハイウェイ建設事業団」

一方、国際ハイウェイ建設事業団が佐賀の海岸を買収したことを見た「赤旗」(八月二十二日付)は日韓トンネルの背景をこう述べる。

「統一協会(教徒)がこのプランを押し出し、政財界へ売り込み、漫遊を狙っていること」(2)特別会員を募集するなど新たな資金集めを図る「赤旗」は、「壮大なウソは決してバレ、めギャンペーンのひとつにしてしまった」と国民や自分自身さえ、ナ

リーポートした会員制情報誌「コリアレポート」の辺真一編集長は、「この構想をある段階まで勝利運合がひっぱっていく機が熟したところで政治家に強く働きかけて動かすのではないだろうか。当分目を離せませんよ」と分析す

る。

「統一協会(教徒)がこのプランを押し出し、政財界へ売り込み、漫遊を狙っていること」(2)特別会員を募集するなど新たな資金集めを図る「赤旗」は、「壮大なウソは決してバレ、めギャンペーンのひとつにしてしまった」と国民や自分自身さえ、ナ

リーポートした会員制情報誌「コリアレポート」の辺真一編集長は、「この構想をある段階まで勝利運合がひっぱっていく機が熟したところで政治家に強く働きかけて動かすのではないだろうか。当分目を離せませんよ」と分析す